

地域包括ケア病棟のご案内

2019年6月より、5階病棟は地域包括ケア病棟として運用を開始します。

●地域包括ケア病棟とは？

急性期治療（手術後や病気発症後の高度治療・処置が必要な時期）を経過し、病状は安定したものの、すぐに退院することに不安がある患者さんに対して、医師や看護師、リハビリスタッフ、医療相談員が協力し、安心して退院できるようにサポートすることを目的とした病棟です。



●どのような場合に入院するのですか？

地域包括ケア病棟への入院は、主治医が患者さんの病態を判断し、退院までにリハビリや社会調整が必要であると考えた場合に、患者さんや家族にご提案させていただきます。

主に次のような患者さんが対象です。

- * 急性期治療後で、もう少し治療や経過観察が必要な方
- * 症状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方
- * 退院に向けて、療養準備が必要な方

●入院期間や入院費はどのくらい？

入院期間は経過状況により変わりますが、病状が落ち着き、退院に対する不安が軽減し、退院後の生活環境が整った時点で、主治医と相談し、退院となります。

入院費は定額で、入院基本料・検査料・注射料・処置料・リハビリ等のほとんどの費用が含まれていますが、食費・部屋代は別途必要になります。詳細は総合受付へお尋ねください。



ご不明な点は、地域連携室までお気軽にお問い合わせください。

香川県済生会病院 地域連携室 代表：087-868-1551
(平日9:00~17:00)

